

# かわらばん

第33号 2020年8月8日



- 〈南北朝鮮とわたし〉4 <sup>ひよん</sup> 玄さん姉妹のこと……坂元良江  
2020年東京五輪を前に考えること——孫基禎<sup>そんぎじゆん</sup>の人生からオリンピック・人権を考える  
「国連・人権勧告の実現を！第34回学習会」報告……丹羽雅代  
〈投稿集・コロナ禍 災厄のなかにあっても〉 1. 短歌……伊藤充子  
2. 自粛警察……角田由紀子  
3. 社会性と娯楽性が融合する韓国映画を通して考えたこと……江崎泰子  
4. 経済格差と差別の中で——映画「レ・ミゼラブル」……丹羽雅代  
韓国の「従軍慰安婦」支援団体に関する誤った報道について  
転載：韓国・正義連の報道は何を意味するのか……「ふえみん」7月25日号の記事  
“東海第2原発県民投票条例案” 県議会は否決……三井ふみよ  
一票で変える女たちの会・Facebook から

シリーズ〈南北朝鮮とわたし〉4

## 玄さん<sup>ひよん</sup>姉妹のこと

坂元良江

小学校から大学、テレビ業界に就職してからも私にとつての朝鮮、韓国は朴壽南、李恢成、高史明といった作家たちの作品を読むことではなく、一九七〇年代になり友人の松

男性全員がキーセンたちを伴って乗ってきた。「アーこれか」とジロジロ観察する同胞の私に彼らはバツが悪そうににやにやしていた。

井やよりさんや加地永都子さんを通じて「キーセン観光に反対する女たちの会」を知り、「アジアの女たちの会」に参加して韓国の紡績女工たちの闘争を支援、やがて従軍慰安婦にされた女性たちのことを知るに至るといった全く主体的でも直接的でもない係りでしかなかったことを白状しなければならぬ。一九八〇年代になり韓国の放送局KBSに番組の制作協力をお願いに行った。英語で交渉する私に先方の局長が流暢な日本語で答えてくれて恐縮し複雑な気持ちになったものだ。夜ホテルに帰るとエレベーターに大勢の日本人

一九九〇年になり、たまたま作家小田実の『オモニ太平記』を読んで、テレビ出演をお願いしよう和小田さんに連絡を取ったことから私の在日朝鮮人家族とのお付き合いが始まった。小田さんとはベトナム反戦運動の活動、とりわけアメリカの脱走兵援助活動の中で個人的にも知り合っていたけれど長くお会いすることはなかった。小田さんは玄<sup>ひよん</sup>順恵<sup>すけ</sup>さんという在日朝鮮の方と結婚しておられ、私は彼女とすぐにお近づきになった。順恵さんは七人姉妹の末っ子、姉妹はそれぞれ家庭をもっておられ結婚相手にあわせて韓国籍と朝

鮮籍と持っておいでだ。ご両親は戦中に済州島から日本に渡って来た方たちだ。私は玄ファミリーとお付き合ひを通じて様々な朝鮮・韓国を知る事となる。アボジ(父親)が癌を患い亡くなり「生でかえる」との遺言に従い火葬することなくご遺体が済州島にかえって行かれるのを関西空港で見送った。済州島で玄家の跡を継いでいる養子さんがアボジの葬儀をとり行った。朝鮮には家族の系譜を記す「族譜」があるが女の後を継がないため玄家の「族譜」を引き継いだのは済州島の養子さんなのだ。順恵さんが残念そうに語ってくれた。

小田さんご夫婦は西宮在住だが、すぐに東京在住の姉上玄香実さんを紹介された。香実さんは朝鮮籍、アボジのお葬式に済州島へ行くことはできなかった。韓国籍の娘さんたちだけが葬儀に参加した。順恵さんは小田さんと海外に出かける度の朝鮮籍であることの不自由さに韓国籍に変わっておいでだった。姉妹の中で一人だけが高校二年生の時、帰国事業で北朝鮮に渡り家庭をもつておいでだった。

北朝鮮の姉上が末期癌になられ

て、小田さんは当時中学生だった娘さんを、伯母さんや従妹たちにお世話したいと思い北朝鮮行きを計画された。韓国籍への変更手続き中だった順恵さんは行くことはできず、私と金井和子さん(翻訳家)が同行を誘われた。ホテルの窓の下を流れる大回江の川辺に散歩に出ると、どこからか案内人が「お散歩ですか」と現れる、ホテルでもご家族の大事な話も筆談しかできず、妙高山へ案内される時も移動は真夜中にカーテンをした車で猛スピードで村々を走り抜けるといった異常な緊張を強いられる数日、娘さんは下痢と嘔吐を繰り返す急病で入院してしまった。外国人用の特別な病院でベッドで点滴を受ける彼女を見守った時のことは忘れられない。

東京在住の香実さんのお付き合いは続いた。彼女は元教師、学習塾を経営し、精力的に様々な活動に参加する女性でそのバイタリティーは尋常ではない。阪神淡路大震災のあと「法律がないなら作るしかない」と小田実さんたちが関西から起こした「被災者生活再建支援法」への運動が、市民議員立法として成立(一九九八年)にまでこぎつけたの

は運動の東京事務局長を務めた玄香実さんの、エネルギーシユな活動によるところが大きい。選挙権のない彼女が毎日のように国会議員会館に通いつめ、日本の政治に立ち向かう精力的な活動に頭の下がる思いだった。私は、二、四〇〇万人の署名の入った段ボール箱を小田さんたちが国会に届ける様子や、度重なる国会前座り込みなどを取材、番組にして放送した。

著書が韓国で出版されたため度々韓国を訪ねていた小田さんと順恵さんが文化交流活動の一つとして、美淑舞踊団を日本に呼ぼうと決めた時には香実さんが実行委員会事務局長を務めた。従軍慰安婦にされた女性たちの苦悩を演じて踊る韓国の若い女性たちの姿は感動的だった。香実さんは、在日コリアンをはじめ多くの市民たちから資金を募り、東京と大阪の会場を借り、チケットを売り公演を成功させた。私は公演を撮影し、ビデオ「あなたを喚ぶ魂は」を制作、販売する仕事を引き受けた。公演の打ち上げの席で、韓国人の男性が「韓国はとりわけ女性の純潔を大事にする国、その我が国の女性たちの純潔を踏みにじったことは許せ



「ない」と発言した。私はすぐに手を挙げ、「韓国社会の純潔思想が彼女たちを二重に苦しめ、人生を奪ったことも知るべきだ」と主張した。裏方を引き受けていた私の突然の発言に座は一時白けたが異論を唱える人はいなかった。

集会などでお会いすることはあっても個人的にお話することのない数年の後、先日香実さんから久しぶりに電話があった。コロナ禍の合間にランチをすることになり「また一緒になにか計画しましょうね」と別れた。私は「かわらばん」に玄香実さんのことを書くこうと思いついた。事実関係を確認していただこうと原稿を送ったところ再度お会いすることになり、いくつかの指摘の後、「一票で変える女たちの会」の名称に話はおよんだ。日本にいる大勢の「一票」のない人たちのことを思えばこの名称には問題があると批判された。私は自分が一票を持てるようになったことの価値をまだ重くとらえている世代だが、次の課題を次の世代に引き継いでゆかなければならないと思ったところだ。

(注) 現在は朝鮮籍の人も渡韓できる。香実さんも済州島での母上の葬儀には参加した。

参考

『オモ二太平洋』小田実 朝日新聞社

『アボジを踏む』小田実 講談社

『われわれの旅』小田実・玄順恵 岩波書店

書店

『私の祖国は世界です』玄 順恵 岩波書店



一〇二〇年東京五輪を前に考えること——  
孫基禎の人生からオリンピック・人権を考える

国連・人権勧告の実現を！すべての人に尊厳と人権を——  
第三四回学習会 寺島善一さんのお話から

<http://jinkenkanokujisugen.blogspot.com/>

報告 丹羽雅代

六月一六日の連合会館。  
久しぶりの学習会だった。電車に乗って出かけるのがためらわれ——  
何しろ若い友人から早い時期に言い聞かされたのだ、トリアージの場面になったら七〇代以上の持病持ちは、間違いなく人口呼吸器は使えずそこまどとなるから、絶対に感染しては駄目!!と——電車はほとんど使わず、ひとにも会わず読書ざんまいの日々。しっかりと歩き、幸いにも閉じないで頑張ってくれた友人の自然食レストランが命綱だった。そんな私(似たような人も多かったと思う)には、この日のお話はとても新鮮で、改めて「もうオリンピックはやるべきでない、はやくやめろ！」という思いを深くするものだった。

話し手は寺島善一さん(明治大学名誉教授) ご専門はイギリスの

孫基禎の人生からオリンピック・人権を考える——寺島善一さんのお話

五輪が、その憲法ともいえるべきOlympismからどれほど無縁なものとなっているか。いつどこでやるか、チケットはどうやって配布されるのか、という以前にどこでどうやって物事が決まっていくなのか、さっぱりわからなくなっている。しかもあらゆることが巨大な利権につながって、一から一〇〇までどこまでも商業主義で決められるようだ。参加する人々の「スポーツの祭典だから素晴らしい」という素朴な思いはどこに届いているのか、どこにつながっ

ているのか――。

### スポーツと人権をめぐる諸問題

競技場に「旭日旗」持ち込みが現実に起きていて（サッカーの国際試合に一部サポーターが持ち込むなど）、今回の東京五輪にも持ち込んで問題はないと政治家が発言している。歴史修正主義のようなナショナリズムが目立ってくるなかで、さまざまな差別問題が起きている。

たとえば、渋谷警察署の警官によるクルド人労働者への暴行。これは現場で録画された映像が放映された。違法ということで入管に監禁されている外国人労働者や移住者、難民への暴力。抗議のハンストによる餓死者も出ていることを私たちは知るべきだ。朝鮮学校への差別、排除が止まない。教育無償化からの排除は幼稚園まで及んでいる。政府のマスクも不配布だ。

朝鮮・韓国人へのひどいヘイトスピーチも野放しどころか、拡散しエスカレートし続けている。

毎年行われてきた関東大震災朝鮮人虐殺犠牲者追悼式には、歴代の都知事が追悼文を寄せてきたが、小池

都知事は就任以来、それを取りやめている。それどころか今年も、「マイクやスピーカーを使わない」という誓約書を出さなければ追悼式の会場となる都立横網町公園を貸さないと言い出した。一方でこの会場の目と鼻の先では、ヘイト団体「日本女性の会そよ風」が集会を開き、毎回ヘイトスピーチを大声でまき散らしてきている。

コロナ禍のなかでは、ウイルスは中国から来たという政治からの無責任な発言を根拠に中華街のレストランに脅迫状が送りつけられている。

このような中でオリンピックの開催が語られているのだが、ここで二〇二〇東京オリンピックの招致は、東日本大地震、福島原発事故後の被害からの回復が遅れ、復興の見通しもないなかで、「汚染水はアンダーコントロール」の大嘘で勝ち取ったものだったことをあらためて確認しておきたい。

### 商業主義まみれのオリンピック

そしていかにOLYMPICが商業主義まみれ状態であることか。競技者や参加者の健康問題など無視、す

べては最大スポンサーの米国NBCをはじめとする企業の都合が優先する利権の巢窟であり、そこに巨額のお金が動いていることを私たちは知っている。

商業主義が最優先され、必然的に過剰な勝利至上主義が跋扈する。選手競技成績は商品価値につながるからドーピングも汚いプレーも勝つために必要となる。会場では食品も飲み物もスポンサー商品以外は販売禁止され、聖火ランナーのシューズのブランドまでチェックされる。

そのうえさらに性差別、レイシズム、環境破壊・汚染、政治介入と果てしなく問題は広がるばかり。ムスリムやLGBTなど参加が許されない人々も出てくる。

競技場を含めての神宮外苑の再開発は利権が絡む。都営住宅に住んでいた人が排除され、終の棲家を追われた人々もいる。本来、都市国家間の争いを一時中断して始まったはずのOLYMPICだったのに、国家間の威信をかけた戦いの場となつている。また競技成績がアピランスマネー（一般の競技会で主催者が有力選手に支払う謝金）に直接かわることとも知られている。SAY NO TO

RACISM, FAIR PLAY PLEASE! との叫びが上がるうとも、むなし。五輪憲章への明確な違反との指摘は歯牙にもかけられていない。世界の平和運動であるべきOLYMPICと真逆のことが進んでいるのだ。

### 孫基禎さんの身の上而降りかかった人権蹂躪、人間の尊厳への攻撃

#### ―日本帝国主義の朝鮮支配の一断面

さて、今日のテーマである孫基禎さんのこと。彼は日本の植民地支配下で一九三六年のベルリンオリンピックに日本選手として参加した。聖火リレーを発案し、道路整備され、政治利用され尽くした感があるナチスオリンピックだった。孫さんは選考過程におけるひどい差別をもつてもせずマラソン日本代表となり、金メダルを取った。その事実が鬱屈した朝鮮人を励まし、独立運動につながることを恐れた日本は、彼を監視弾圧の対象とする。故郷に住むことは許されず明治大学に進むが、陸上競技に参加することは許可されなかった。「箱根駅伝を走りたかった」が遺言だったとは悲しい。しかし一方で彼には素晴らしい経

駿もたくさんあったようだ。陸上百メートル走、二百メートル走の優勝者で黒人のジェシー・オーエンズとは長い友人関係を築いた。差別に負けないと互いに励ましあったことや、のちの東京オリンピックを実現させた大島鎌吉（一九三二年ロス五輪三段跳び三位）が開会式で陸軍軍人の孫さんに対する差別を糾弾したこと。レース中に「スロースロー」と忠告して、孫選手の自滅を防いでくれた英国のハーパー選手、ビスマルクの丘でのちの水をくれた女性等々、一人でスポーツするのでなく、仲間がいることがいかに大切かと強く思うようになったと後に語っている。

だが、表彰式で手渡された月桂樹で胸の日章旗を隠したことが「消えた日の丸事件」と大々的に報じられ、帰国後、一切の歓迎行事が禁止されるなど、戦争終結まで続いた孫さんに対する監視、扱われ方は本当にひどかったという。

しかし孫さんのスポーツと平和に関する思想はきつちりと根を張り、広がっていった。戦後は故郷で自宅を開放して後輩の育成に尽力し、平和の大切さを訴え行動し続けた。

一九五〇年のボストンマラソンでは韓国が一、二、三位を独占したのもその証だ。朝鮮戦争中も、その後の軍事政権が続く中でも、平和が何よりも大事と行動し続けた。また「アフリカで五輪を」の運動を起こす一人となつて、五輪の南北問題解決を目指したという。「恨」の感情を越えて、二〇〇二年のワールドカップサッカーの日韓共催やプロ野球の日韓交流に尽力されるなど、本当にすごい人だったようだ。それに対して日本は応えるどころか、孫さんの葬儀すら無視。ベルリンの金メダルは韓国にカウントしてほしいという韓国人びとの願いは、今も実現していない（メダルは韓国の記念館にある）。では今の私たちにとってオリンピックはどんな意味を持っているのだろうか。一九七八年、ユネスコから発信された体育・スポーツ国際憲章が述べていることと、オリンピック憲章が述べていることがきちんと一致しており、オリンピック憲章の「スポーツを通じた世界の相互理解、友好連帯」の趣旨を貫徹するとすれば、東京五輪はスポーツから人種差別を撲滅する絶好のチャンスだ。

\* \* \*

寺島さんのお話の後、孫さんの御子息で、寺島さんと親しく交わっていらつしやるという孫正寅さんから、控えめでかつ行動力のある孫基禎さんのお人柄がうかがえるいいお話が聞けた。韓国では毎春秋、孫さんを記念するマラソン大会が行われ、寺島さんもゲスト参加されているとのことだ。

オリンピック憲章は読んだことはないと言ってしまう担当大臣のもとで、電通を中心にしたすさまじい経済活動にまみれた二〇二〇東京オリンピック。この際一年延期などという無理なことはやめて、一から再生する良い機会にしてはどうだろうか。大坂なおみさん（テニス）や八村塁さん（バスケットボール）など、自然体で政治に関する発言をするアスリートたちも出てきている。こういう力が社会の再生に大きな役割を果たしてくれるのではないかと期待したい。



シリーズ・コロナ禍

## 災厄のなかにあっても

1.

伊藤充子（『潮音』同人）

新型コロナウイルス感染一気に列島をおおいつくして桜満開

感染という言葉は物の怪真夜中にしのび寄りきて息吹きかける

らい菌は感染力弱き菌なりき されど患者は鞭打たれたりき

らい菌もコロナウイルスもあぶり出す人間の持つ心の闇を

ウイルスの陰から透けて見えてくるこの国の象 人の在り様

2.

## マスク警察に遭遇しました

角田由紀子

今日は早朝から日弁連、東京地裁、議員会館と目いっぱい働いてきました。三島で新幹線から東海道線に乗り換えました。新幹線はいつもどおりのすぎ具合でしたが、前後に人が乗ってきたので、一応マスクをしていました。三島で降りるのでマスクをしまい、東海道線に乗り換えました。八時頃だったのですが、すいており、ベンチ型の向かい合わせの座席も一人置きに座っている状況でした。通路には人は立っておらず、車内はずーっと見渡せました。私の斜め向かいの六〇歳くらいの胡散臭い男が私を見ているのに気が付いて嫌な感じでした。私は、三島では人が少ないのでマスクはしまっていました。沼津に着いて立ち上がり、出口に近づいたとき、その男が近づいてきて「お前は何でマスクをしてないのか。それでも日本人か！ 朝鮮人か！ 日本人にコロナをうつすつもりか」と突然頭の上から怒鳴ったのです。

びっくりしましたが、無言で無視しておりました。その男も沼津で降りたかは見えていませんでした。出口におりる人が集まり始めていたので、私の近くには四〜五人の男性たちがいきましたが、みんな知らん顔。何も見聞きしなかったという様子でした。何か言つて、自分に攻撃が向いて来たら困るということだったと思います。私は「これがマスク警察か」と思いました。心に突き刺さったセリフは「朝鮮人か！」です。とつさに関東大震災の時の朝鮮人虐殺を思い出し、どういう教育の成果なのか、その男はお上のいうことを聞かない（と見えた）人間には「朝鮮人か！ 日本人にコロナをうつすつもりか」とのしるわけです。私がマスクを外していたのは、周りに人が少なかったという合理的な理由からでしたが、そんな説明をするほど私もバカではありませんから、終始無言で無視でした。

「朝鮮人か」というセリフ。私が朝鮮人であったなら、どんなに悔しく傷ついたことかと思ひ知らされませんでした。ヘイトスピーチの迫力を感じました。こういう社会に住んでいるのですね。その男は、私が女であったことも気に入らない理由だったのでしょうか。お上に逆らう生意気な女ですから。とてもいろいろなことを考えさせられました。

帰宅後、Eテレでフランスのドキュメント、「マリィ・アントワネット最後の日」を見ました。処刑の理由が、彼女が生意気な女であったこと、男社会に毅然と逆らったことと知り、フランス人権宣言が男だけのものであることを理由がよくわかりました。フランス革命について正しい知識を持ってないことを知りました。先ほどのマスク警察の経験と響き合う内容でした。女は、男が生意気と判定するだけで時には殺されるのだと強く思いました。

二〇二〇年七月三日



### 社会性と娯楽性が融合する韓国映画を通して考えたこと

江崎泰子

コロナ禍の中、この数か月はほとんど引きこもり生活を続けている。昼間、仕事や用事はオンラインで対応し、買い物も兼ねて近所の公園などをウォーキング。夜はDVDやNetflixで映画やドラマを見るか読書で終わる。そんな中でこのところ

集中的に見ているのが、韓国映画。中でもとくに歴史ものや社会派ものを選ぶことが多い。

アカデミー賞受賞で快挙を果たした『パラサイト』(二〇二〇年公開)は今年の話作なので、知る人も多



いだろう。すでにDVDも出ていますし、これから見る方もいると思うので詳細は書かないが、とくかく予測不能でスリリングなストーリー展開は見事！ だが見終わった後に喉に刺さった小骨のように残るのは、この映画の根底を流れている格差社会の実像だ。そしてそれは決して韓国だけのことではなく、今、世界中にじわじわと広がっているひと握りの富裕層のための経済システムの結果であることに、薄ら寒さを感じてしまう。

私が韓国映画に見応えを覚えるのは、このあたりかもしれない。つまり、見る者を惹きつけるエンターテインメント性をまといつつ、人間心理の深さやそこで展開されるドラマを描き、その背景にある社会問題をも浮かび上がらせる。そうした要素の融合がとてつ巧みなのだ。

最初にそれを感じたのは、『パラ



サイト』と同じホン・ジュノ監督と俳優ソン・ガンホが組んだ『グエムル 漢江の怪物』(二〇〇六年)という映画。ソウルを流れる漢江(ハンガン)という川に謎の怪物が表れて人々を恐怖に陥れるというストーリーなのだが、ただのパニック映画では終わらない。原因はアメリカの研究所から秘密の汚染物質が流れ出し、奇形生物が生まれたという、米韓関係と環境問題を滲ませた作品だった。

また『JSA』(二〇〇〇年)など、南北関係を扱った映画も数多く作られている。

近年の作品に目を転じれば、私は『タクシー運転手』(二〇一七年)が印象に残る。これは、民主化を求める学生や市民のデモを軍が弾圧し多数の死傷者を出した一九八〇年の光州事件を描いたもの。厳しい戒厳体制の中、その惨状を初めて世界に発

信したドイツ人記者と命がけて彼を現地に運んだタクシー運転手の実話をもとになっている。

『国家が破産する日』(二〇一九年)も、社会経済をテーマにした意欲的な作品だった。これも韓国で実際に起こった国を揺るがす通貨危機がもとになった話だが、借金がかさむ今の日本やマネーゲームに牽引される世界経済を写し出しているような、とても他人(国)事としては済まされないような深刻さを感じた。

唯一この映画の中の救いは、自分の保身と利害しか考えない男の政治家や経営者に対して、国家の危機に果敢に挑む対策チーム長を女性が演じていたこと。最近の韓国映画では、はつきりものを言い行動する強い女性が登場する傾向があり、それも私が気に入っている理由の一つかもしれない。

もちろん韓流映画の主流は美男美女が出るラブコメなどだし、私が紹介した作品もしよせんは商業映画。現実起きたことに比べれば、甘いエンディングになっていることは否めない。それも承知の上で、社会的なテーマをもった作品が数多く作られていることには、やはり素直に感心してしまう。もちろん日本にも、メッセージ性のある良質な作品はたくさんあるが、如何せんそのほとんどはミニシアターなどで見られないのが現状だ。

なぜ今の日本映画には、社会的な視点をも含めた完成度の高い作品が少ないのだろうか？

『パラサイト』がアカデミー賞を取った直後、劣化した日本映画についての記事が朝日新聞に出ていて、その中である映画関係者が「日本は韓国に比べて圧倒的に文化、芸



術にかける予算が少ない」からだと述べていた。確かに韓国では近年、Kポップをはじめとした韓流エンターテインメントを一大産業にするべく、多大な予算を投入している。

ちなみに、私自身はアートセラピーという自由な表現を通して心を元気にするための講座を主宰しているのだけど、韓国校では修了生たちのボランティアグループが政府の助成金を受けて、脱北家族のためのアートを通したメンタルケアを行っている。そんなふうには芸術活動に関しても、日本よりずっと手厚い支援が期待できるのは羨ましい限りだ。

でも、日本映画が全体的に「劣化」しているのは、予算の問題だけではないだろう。私はやはり意識の問題が大きいのではないだろうかと感じる。とくに今のコロナ禍の時代、自分を中心とした内向き意識が強くなるのは仕方ないにしても、その自分も良くも悪くも社会と地続きなのだという意識は忘れないでいたいと思う。

#### 4. 経済格差と差別の中で

##### 映画「レ・ミゼラブル」

丹羽雅代

コロナの騒ぎが大きくなって、不要不急の外出を控えるようにといわれる一、二日前のこと。時間がつくれたらぜひ観てと友人からのおすそめがあり、出かけた。

ビクトル・ユゴー原作の映画と思われやすいが、描かれているのは現代。ユゴーが暮らし、作品を書いた場所モンフェルメイユというパリ近郊の、いまは荒れ放題でおんぼろの大団地が林立する低所得者層居住地域。ラジ・リ監督はまさにモンフェルメイユの出身で、今も暮らしているという。そこは貧困と荒廃の真つただ中の犯罪多発地帯だ。失業率も高い。薬物や性売買なども当たり前どころ。パリから一七kmとはいえ、できるはずだった道路や鉄道は完成せず、パリまで行くには、バスなどを乗り継いで一時間半もかかるという。経済的に余裕のある人たちはど

んどん出ていき、ますます状況は荒れ放題という場所。

そこに赴任してきた警官ステファンは先輩同僚のクリス（かなり乱暴な白人）とグワダ（アフリカ系の穏やかな人）と三人でチームを組み、犯罪対策班の一員として地域を巡回し、次々と一触即発の場面と出会う。地域は、『市長』派（もちろん本物の市長ではなく、地域の実力者で、トラブルを収める力を持つボス）やムスリム同胞団、アフリカ系移民などが割拠している。

ロマのサーカス団からライオンの子どもが盗まれるという事件が起きるが、犯人の少年イッサはアフリカ系の移民の子。三人はイッサを追ううちに逆に子どもたちに追いつめられ、グワダが混乱の中、ゴム弾を発砲し、イッサに大けがをさせる。リーダーのクリスはその一部始終がドローンで撮影されていたことに気づき、大けがの手当てもほったらかしで、撮影していた少年を見つけ出し、動画のデータを回収する。もちろんむき出しの権力だ。

何とかイッサの命は守ることができたが、納まらないのは子どもたち。そこで子どもたちの側からの反



上映中。劇場は「レ・ミゼラブル上映館」で検索を。

撃となる次第。最後の三〇分は呼吸をするのも忘れるほど。

これがフランスのいま？ 残念だけれど本当らしい。パリの優雅なカフェでお茶を飲みおしゃべりをする人々だの、高級ブティックでの買い物だの。こちらも本当だけれど、郊外の事情もこのとおり。しかも、コロナ禍の厳しき。フランスではスペイン・イギリスに次いで膨大な感染者が出ています。感染した人は一五万人以上、亡くなった方は三万人。数値が落ちてきたロックダウン解除後は、カフェに人は溢れ、マスクはもうほとんどの人が使わず、あつという間に一昔前に逆戻り。

ロックダウンされたのは三月一五日だったが、PCR検査を受けられる人はよほどの重傷状態の人に限られていたようだし、医療者のための防護服なども在庫不足で大変。毎週金曜日にいっせいに拍手で医療者やエッセンシャルワーカーをたたえることは続いても、マスクも検査もなかなか増えない。公立病院の数は減らされる一方。そう、私たちの国と同じ状況だったようだ。そして高齢者介護施設等ではなくなる方が続いた（日本ではこれまで運よく死亡者が少なかったが、これが国民の力だなどというのは絵空事に過ぎない）。医療福祉サービスは切り捨てがひどくなり、規制緩和はどんどん進んできた。豊かな森は切り拓かれ、賃金格差は広がり、移民労働者が底辺に置かれ、ホームレスは増えてきていた。まるで日本と同じ!!

社会システムを本気でしつかり物から人へと組み替えないと、日本もフランスも国が持たなくなる日が近い。衝撃的なエンディングを見ながら呆然として帰宅を急いだが、それから四か月、経済活動にばかり目が向けられ、先はますます両国とも険しくなる予感。

## 韓国「従軍慰安婦」支援団体に関する

### 誤った報道について

この五月、従軍慰安婦を支援する韓国の一団体と一施設について、告発が相次いだ。偶然に同時期に起き、組織も告発の内容もまったく異なるものだが、「従軍慰安婦」関連ということで日本のメディアは二つを意図的にか混同しセンセーショナルに扱った。実際はどういうことか。

ふえみん婦人民主新聞のご厚意で七月二五日号に掲載された梁澄子やんちんじさんの記事を次ページで紹介する。併せて「ナムムの家」の告発について解説する。

### ナムムの家について

く見られた。現在入居者は五名と少数になっている。

最初の館長であったヘジンさんは気さくで、日本でも国際会議でも、あちこちで話をされていたが、セクシュアル・ハラスメントで退職となった。曹溪宗は韓国仏教で最大で、理事会、事務局長、館長、経理関係者などはみな曹溪宗からきているが、現場で働いている（いた）七人の方々（看護職、生活支援員等）から、監督責任がある女性家族部・広州市などに不正が多発していると訴えが出されて調査が進んでいるところ。

設立は一九九二年一〇月、最初はソウル市内にあったが、九五年に現地の広州市に引っ越した。大韓仏教曹溪宗の宗教福祉法人が主催する福祉施設となっている。歴史館、追悼館、ハルモニたちの遺品館などもあり、かなり広々とした場所。できて一〇年余りは、道の反対側で畑仕事をするハルモニたちの姿もよ

タッフには日本語が話せる人が多くいたので、助けられた人も多いのではないかと。

しかし、法人理事や運営責任者たちが目指すところは、「高級ホテル並みの老人保護施設」であり、現に定款から事業目的として真つ先にあった「日本軍慰安婦」被害当事者の支援は消されている（現在は元に戻っている）。労働条件や待遇改善などを訴えても全く聞き入れなかつたうえに、亡くなられたハルモニ

ちの遺品などの扱ひもひどく、直接お世話にあたってきた人々の今回の訴えが、これからどう進んでいくのか予断は許されない。ハルモニたちのこの先が、心の安らげる道であることを心から願っている。

なお、『草』というすごい漫画（グラフィックノベル。キム・ジエンドリ・グムスク作・フランス語、英語、イタリア語、日本語などにも訳出され、いくつも賞を受けている）の主人公「李玉善さん」に作者がインタ

ビューを重ねた場所が「ナムの家」。李さんも何度も日本での証言会に来られた。（丹羽雅代）

付記 八月三日の『ハンギョレ新聞』ウェブ／日本語版に、「正義記憶連帯（正義連）の「会計不正」疑惑を持ち上げた保守系メディアの記事が誇張されたか、事実ではないという言論仲裁委員会の決定が相次いで下されている」との記事がアップされたと伝えられています。

韓国・「正義連」を批判する報道は何を意味するのか

# 無責任な報道に流されず、私たちがどう応答するか

● 梁澄子

## 〈問題の経緯〉

5月7日 李容洙さんが大邱市で記者会見。5月25日も。15日 正義連、公認会計士会が推薦する会計機関の検証を受けると発表。20日 検察が正義連事務所を家宅捜索。29日 尹美香さんが記者会見。寄付金の不正流用批判は事実でないと言。6月26日 李娜榮理事長と李容洙さんが会合。7月3日も。

正義連は邪魔者でしかなく、この機にその信用に傷を付けて運動を潰そうと、根拠のない記事まで作り出しているのだと思う。ちなみに正義連バッシング報道の中心にある「朝鮮日報」は、韓国で発行部数1位を誇る最大手新聞社である。保守系野党の議員が「疑惑」を持ち出し、保守系メディアがこれを拡散し、右翼団体が検察に告発して検察が動く、という流れで保守勢力による正義連攻撃が行われている。

今年5月、日本軍「慰安婦」被害者の李容洙さんが、「日本軍性奴隷制問題解決のための正義記憶連帯」（正義連。元・韓国挺身隊問題対策協議会）の尹美香前代表の政界進出等を批判する記者会見をした。この間の報道をどう読めばいいのか、「日本軍「慰安婦」問題解決全国行動」の梁澄子さんの寄稿。



やん ちんじゃ

「日本軍『慰安婦』問題解決全国行動」共同代表。一般社団法人「希望のたね基金」代表理事。（撮影 篠田英美）

一部メディアが「疑惑」として騒ぎ立てた結果が2度目の会見に大きく影響しているのだ。ところが、それら「疑惑」の中身を見ると、実にお粗末な内

3000万ウォンほどの使途が不明だと報じたものだが、これほども記者が補助金総額を誤り間違った上で計算が合わないと言ったもので、全くの誤報であったため削除と訂正文の掲載が決定された。実は、この記事が出た翌日の22日に正義連は説明書類付きで記事の誤りを指摘し削除を求

の間、記事は放置された。また、新聞倫理委や言論仲裁委の誤判決定、記事の削除や訂正文掲載を求める決定については大きく報道されることはなく、この間に傷つけられた名誉と信用を回復することの厳しさを思わざるをえない。

保守勢力からの攻撃 一方、李容洙さんは6月22日付「京郷新聞」に「挺対協が駄目だったと言いたいわけではない。最初に世界に慰安婦問題を



「正義連の会計不正疑惑」という文言が一人歩きしている。韓国の保守メディアが量産する「疑惑」報道の根拠が、5月7日の李容洙さんの記者会見にあると思いついている人も多いようだ。日本でも、李容洙さんによる「衝撃的な暴露記者会見」などと括り、「元慰安婦は利用された。私たちが裏切って、国民を裏切って、全世界の人々を裏切って騙したと告発した」と、韓国報道にもないような文言までつくりだして垂れ流すテレビや雑誌がはじまっている。

### 何を語ったのか

事実はどうなのか。それを見極めるために、まずは2回の会見で実際に李容洙さんが何を語ったのかを確認しておく必要があるだろう。

最初の会見では、尹美香前代表が国会議員になったことに対

する不安と喪失感の大きさをうかがわせる内容が多く、世界を飛び回って活動してきた自分自身への評価が低いと嘆く内容も目を引く。一方で、水曜デモで謝罪と賠償を叫ぶのではなく、日韓の若者に正しく「慰安婦」問題を伝える教育活動を重視するべきだという運動論にも大きな分量が割かれている。その他、挺身隊と慰安婦、性奴隷という用語の問題など、2回の会見で一貫して主張している内容には変化がない。

しかし、2度目の会見では尹前代表を「裏切り者」等と非難する文言が加わり表現が格段と激しさを増している。「罪」「不正」「売り飛ばされた」「私利私欲」等、1度目にはなかった文言が何度も飛び出す。最初の会見以降、メディアが連日流した「疑惑」報道に驚き、強く影響されていることがよく分かる会見だった。

つまり、李容洙さんが最初の会見で言ってもいない尹前代表と正義連の「不正」について、

容だ。例えば、初期に大きく報道されて「不正」を印象づけたものの一つに、ハルモニたちのための安城（アヌク）ヒーリングセンターを、時価より数倍も高く寄付金で購入し最近になって安値で売却した購入の過程に、尹前代表の知人が介入しており、何らかの形で尹さんらに不正な金が流れたのではないかと「疑惑」があった。しかし、これを報じた5月18日付「朝鮮日報」記事に対し最近、韓国新聞倫理委員会は「当時の時価を裏付ける根拠に乏しい」「客観的事実というよりも主張に近い内容だ」として「注意」制裁を下した。

### 訂正されない誤報

正義連はこの間2度にわたって各社を相手に訂正報道と損害賠償を求める言論調停を言論仲裁委員会に申請しており、その結果も出始めている。最初に決定が出された5月21日付「ソウル経済新聞」は、正義連に交付された国庫補助金のうち

めており、それをウェブサイトに掲載していたのだが、このような明白な誤報に対しても新聞社側は自ら訂正しようとはせず、結局、言論仲裁委の決定を受けて削除されるまで1カ月も

しかし、それが彼らの目的なのだ。文在寅政権に傷をつけて保守勢力の復権を期し、日本の保守勢力との癒着関係を取り戻したい人々にとって正



今年6月10日の水曜デモ。右翼団体が妨害する中、この日の水曜デモは、6日に亡くなった孫英美さんの追悼集会として開催された。野党は孫さんの死についても「他殺疑惑」を持ち出すほどに攻撃は度を越している (提供 戦争と女性の人権博物館)

知らせることを、よくやった。それを思つて苦勞だつたと思つし、ありがたい」とし、尹さんについても政界進出については批判しつつ、「気持ちではかわいそうに思う。一生懸命にやっただから」と語った。

そして最近、正義連の李娜榮理事長と会い、水曜デモの形式を変えて各地で続けていくこと、「平和の少女像」の建立を続けること、用語は日本軍「慰安婦」被害者とする、若い世代への教育と日韓若者交流のため各地に「慰安婦」歴史教育館を建設・活性化させることなどを提案した。正義連は、李容洙さんの提案を熟考し、各地の団体と議論・連帯して活動していくとしている。

問題がなかなか解決しない中、30年間信頼してきた尹美香さんが正義連を去ったことに、李容洙さんの奇立ちが向けられた。このことを私たち日本の市民はどう受け止めるべきか。無責任な報道に流されることは許されない。

## 『東海第二原発県民投票条例案』 県議会は否決

三井ふみよ

茨城県の沿岸、東海村にある東海第二原発は一九七八年に運転開始、二〇一一年三月の大地震で自動停止。津波に襲われあやうく過酷事故が起こるところでした。運転期間四〇年近い老朽原発で廃炉かと思われていましたが、日本原電(株)は運転延長を申請、原子力委員会は二〇一八年、安全対策工事等を条件に運転延長を認可しました。ただし、再稼働には原発から三〇<sup>キ</sup>圏内にある六市町村の同意、最終的には県知事の同意が必要とされています。

ひとたび事故が起れば被害は周辺の県に広く及ぶことを私たちは福島事故で知りました。福島県と同じ農業県で農家の被害ははかりしれず、当然、再稼働に疑問や不安を抱く人が多くいます。

「いばらき原発県民の投票の会」は、このような中に誕生した市民グループです。県知事が再稼働の判断をする前に、県民一人ひとりの賛否

を表明する「県民投票」を実現しようというかれらの呼びかけに、七〇以上の市民団体が賛同しました。私の参加する「ちよつと待った再稼働・笠間市民の会」も、その一つです。

この二月から四月にかけて県知事に県民投票条例をつくるよう求める署名活動を笠間市内で行いました。

署名は署名用紙をあずかる「受任者」の目の前で本人に自筆で氏名住所、生年月日を書いてもらい、押印もしくは拇印をもらわなくてはなりません。その数が県内の有権者の五〇分の一に達したとき、初めて県民投票条例案を提出できます。三、五〇〇人あまりもの受任者が真冬の農村や町を歩き回って集めた署名は、最終的に有効筆数八六、七〇三(必要数の一・八倍)に達し知事に提出されました。

六月八日の議会初日、市民グループが精魂込めて作り上げた条例案の趣旨を市民の会の代表者が説明、二〇分間の熱のこもったスピーチに与党からも多くの拍手がわきました。傍聴席は二人置きとなりました。臨時にもうけられたヴィデオ傍聴室にも多くの市民が駆けつけ、議場の様子を見守りました。一昨年、

県民の声を聞いて決めると言って当選した知事は、県民投票そのものへの賛否には触れず、議会の検討にすべてをゆだねるといふ姿勢でした。

実質的な審議は六月一八日、防災環境産業委員会・総務企画委員会の連合で行われました。特別にもうけられた委員会ということで県民の署名に一応の敬意が払われたようです。けれども参考人の話は県民投票の是非よりも原発の安全性や避難計画の説明に偏り、市民の会代表への与党議員(自民、公明など)の質問・意見はまるで条例案の説明を聞いていなかったかのようなものが多く、議論がかみ合わないまま終了しました。そして二三日の本会議で反対多数で否決されたわけです。反対した与党議員の中には「実は再稼働に反対」の人もいたようですが、結局は「県民投票」が実施されたときの結果を予想した上で、党の利害を優先させたようです。

「投票の会」では全県議員に条例案支持の働きかけをしましたが、賛成した議員(立憲、共産、無所属)以外の支持は得られませんでした。過去を振り返っても、県民からの直接請求に応じて条例案を採択した

議会はごく少なく(最近では沖縄県)、県民投票の実現は非常にハードルが高いとは予想されていました。とはいえ、署名集めに歩いたなかで「再稼働に賛成」の意見を聞くことはわずかで、私たちの説明を聞くまでもなく再稼働は反対だ、県民党投票をやるべきだ、と積極的に署名する人が圧倒的に多かったと受任者の多くは感じています。こうした県民の声を結果として無視した県知事、県議会議員は、その責を重く負うことになるのではないのでしょうか。

残念な結果に終わりましたが、地元で動いた仲間たちは署名活動で得たものを活かしていきたいと考えています。再稼働に向けて実証検査がすでに始まっていて、それを注視する必要があります。来年には知事選挙があります。各自治体が作成する予定の避難計画はほとんどの地域で未完了です。計画が出来たとしても、三〇<sup>キ</sup>圏内の九四万もの人が本当に安全に迅速に避難できるのか実証される必要もあるでしょう。自分たちの健康と生活を守り、安全な環境を子どもたちに残していくために、仲間とともにこれからもできる限りのことをしていきたいと考えています。



## -----FBから-----

新聞、テレビなどでは扱われなかったり、小さくしか載らない大事な情報が、フェイスブック（FB）やツイッター、インスタグラムなどの SNS で迅速にかつ詳しく伝わってくる。中に混じってくるフェイクや裏付けのない情報をはねのけて、しっかり世界で起きている出来事に目を向けていきたい。メディアでは新型コロナのニュースに覆われた感があるが、そのほかにも大きな問題が進行している。会の F B から抜粋して紹介。

FB 投稿日（逆順）

7/30 私たちがコロナの蔓延に注意を奪われているいま、その隙に乗じるかのように昨日、六ヶ所再処理工場に原子力規制委員会が許可を出した。

**【原子力資料情報室声明】六ヶ所再処理工場はすみやかに閉鎖すべき**（NPO 法人 原子力資料情報室）7月30日  
7月29日、原子力規制委員会は六ヶ所再処理工場が新規基準に適合しているとして事業変更許可を行った。しかし、六ヶ所再処理工場は、以下の点で問題が山積みであり、事故が起きる前に閉鎖されるべきである……  
<https://cnic.jp/9303>

7/30 日航機 123 便墜落から間もなく 35 年。目撃証言から真相に迫った著書以来、次々と新事実を著した青山透子さんがコロナ禍にもかかわらず資料を集め、ついに「圧力隔壁説をくつがえす」本を著した。事実が隠蔽され「事件」が「事故」にされていく過程は、森友事件のお手本のようだ。

**日航 1 2 3 便墜落圧力隔壁説をくつがえす**（本の通販ストア）7月22日

いつ、だれが、どの段階で事件を事故に変えていったのか？ 1985年に起きた日航 123 便墜落事件。外務省公文書に記された決定的な新事実と「異常外力着地点」に着目し、事件の真相 ...[https://honto.jp/netstore/pd-book\\_30367300.html?fbclid=IwAR2UO9-Z6ahl2Aiw6QU-XhIu1u08GAIaf5RSgyd5SO2EdvD6vEbQ\\_Usi2t8](https://honto.jp/netstore/pd-book_30367300.html?fbclid=IwAR2UO9-Z6ahl2Aiw6QU-XhIu1u08GAIaf5RSgyd5SO2EdvD6vEbQ_Usi2t8)

7/27 女性ヘイトに対抗するコルテス議員の心打つ素晴らしい演説。

**「妻や娘を持つことは、立派な男性である証拠ではない。尊敬と品位を持って接する人が立派な男性なのです」。** 共和党議員に「この阿婆擦れ」と汚い言葉で罵られたアレクサンドリア・オカシオ＝コルテス民主党議員。彼女は尊敬と品位を持って、見事そして痛快なまでの反論演説を展開した。（Brut Japan on Twitter）7月26日  
<https://twitter.com/brutjapan/status/1287175802283421696?s=21>

7/27 BLM 運動の背景を深く知るために必見の映画です。ドキュメンタリー『13th - 憲法修正第 13 条 -』（2016）Netflix が字幕付きで公開。youtube で無料。

**13TH | FULL FEATURE | Netflix** [https://www.youtube.com/watch?v=krfcq5pF8u8&feature=share&fbclid=IwAR2hNyGYVFPkEdSph\\_80Fa\\_AHgIvgJj3ukSw8W\\_siJOpD5FwnqsKwXkXEXk](https://www.youtube.com/watch?v=krfcq5pF8u8&feature=share&fbclid=IwAR2hNyGYVFPkEdSph_80Fa_AHgIvgJj3ukSw8W_siJOpD5FwnqsKwXkXEXk)

7/26 元官房副長官「国会は実質的『学級崩壊』状態だ」改革拒む「パンドラの箱」とは（毎日新聞）7月26日  
国会議員の間で、審議とは関係のない娯楽小説を読んだり、スマートフォンで趣味のウェブサイトを見たりするなどのモラル違反が横行している背景に何があるのか……<https://mainichi.jp/articles/20200720/k00/00m/010/149000c>

7/25 本日、完成いたしました。（橋本佳子 FB）7月24日

明日、土曜日の夜の番組のお知らせです。一昨年から多国籍の街 新大久保を取材しており昨秋に NHK BS1 スペシャルで放送しました。今回は、その続き、2月からの半年間コロナ禍の街の姿を捉えました。BS1 スペシャル「コロナに揺れる多国籍タウン～東京 新大久保～」NHKBS1] 7月25日 午後 10:00～午後 10:50……

7/23 # 臨時国会ただちに開け（Ken Takada FB）7月23日

7/23 ホームレス「排除」の張り紙 馬車道駅、揺らぐ人権意識（神奈川新聞カナロコ）7月23日

みなとみらい線の馬車道駅で、ホームレス排除の動きが顕在化していることが 22 日、関係者への取材で分かった。近くのマンション住民らから苦情が相次ぎ、鉄道事業者は居座らないよう求める大量の張り紙を掲示。同様の苦情を受けた横浜市も静観を続けていた。支援団体は「排除すべきはホームレスではなく、人を人として見ない浅はかな考え方だ」と反発……<https://www.kanaloco.jp/article/entry-418649.html?fbclid=IwAR0RXKox7MmCSMwrStKq8JUJb7eB8sxXZKWuWY3LLxRKWjTdm2xxDnh6wZk>

7/20 日本のメディアの質の悪さが浮き彫りになるインタビュー。自分の頭で深く考え企画し取材できる記者はいったいどれだけのいるのだろうか？

**ザ・インタビュー「31字に込められたホストたちのコロナ対策」**（designstories）7月18日

**辻仁成** (作家 パリ) このところ多出していたのが「夜の街」で……ホストクラブがそんなに問題になっているのだ、と思って、当事者たちの声はどうなのだろうと探してみるのだけど、滅多にホストたちサイドからの反論というか主張がない。片方だけしか報じないのはどうなのかな、と思っていたら、昔、一度会ったことのある歌舞伎町のホストクラブの経営者がいたことを思い出し、……1万キロも離れているのだけど、インタビューをすることが出来ました……[https://www.designstoriesinc.com/special/theinterviews\\_maki\\_tezuka/?fbclid=IwAR3DSKwXmYb5w0T-XHLm\\_kZrmHL1KsoHDxGK6iLy9QNSRfC53BXApdNte0](https://www.designstoriesinc.com/special/theinterviews_maki_tezuka/?fbclid=IwAR3DSKwXmYb5w0T-XHLm_kZrmHL1KsoHDxGK6iLy9QNSRfC53BXApdNte0)

7/19 電通の問題がメディアで大きく出なくなったわけは…。デモクラシータイムスのちょっと前 (6/16) の配信ですが興味深い内容です。

**「電通」という闇**【The Burning Issues vol.13】(デモクラシータイムス) 6月16日  
<https://youtu.be/qT2zFSzaCAg>

7/16 **昨日 7/15、森友問題で公文書改ざんを強要され、自死に追い詰められた赤木俊夫さんのお連れ合いさんが、国と佐川元理財局長個人を相手に起こした損害賠償訴訟の初弁論。**抽選で見事傍聴券をゲットした「森友学園問題を考える会」高橋もと子さんのレポートです。(「森友学園問題」を考える会 木村真さん)

★7月15日(水)、大阪地裁にて、元近畿財務局職員・赤木俊夫さんのおつれあい、赤木雅子さんが提訴した訴訟の第一回口頭弁論でした。大法廷なのに、コロナ対応で傍聴席は26名のみ。それに対して、176名の傍聴希望者で大激戦。なんとわたしは抽選に当たり、「森友学園問題を考える会」メンバーは4名が当たるという快挙(?)でし…<https://www.facebook.com/motoko.takahashi>

7/16 本当にその通りです!

**GOTO 予算を医療に回せ!** (Takao Yoshida FB) 7月14日

<https://www.facebook.com/photo.php?fbid=2383148615315109&set=a.1957775691185739&type=3>

7/16 **【刑法改正チラシ・2020年夏版ができました】** (Spring) 7月9日

刑法改正チラシをダウンロードできます。<http://spring-voice.org/news/kaiseichirashi202007/>



7/12 **アメリカ 日本へ戦闘機 105 機の売却決定 2 兆 4800 億円** (NHK NEWS WEB) 7月10日

アメリカのトランプ政権は、日本に最新鋭のステルス戦闘機 F 35 を 105 機、売却することを決め、議会に通知しました。売却額は日本円で 2 兆 4800 億円にのぼり、一度に認めた武器の売却額としては異例の規模となりました……<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200710/k10012507651000.html>

7/12 消費税を下げよ!! コロナ禍の最大の経済政策は消費税減税だ。消費税廃止各界連絡会が消費税の5%への引き下げを訴える「意見動画」を公開している。現在、立正大客員教授の浦野広明氏と税理士・元静岡大教授の湖東京至氏の2氏の動画を見ることができる。ドイツは付加価値税を19%から16%に引き下げた。ノルウェーなどヨーロッパ各国も続いている。

**消費税廃止各界連絡会ホームページ** <http://shz-haishi.jp/?fbclid=IwAR0qy1pIS1r7MBIMam0M1PPzwRut57nOK3cT0Yz6CduRvJ8Ck4MkPkuE7-o#.XyukToVN32c>

7/1 **児玉龍彦東大名誉教授 日本の対策「失敗」第2波へ検査拡充せよ コロナの実態把握訴え** (毎日新聞) 6月30日

安倍晋三首相は自ら指揮を執る新型コロナウイルス対策を「日本モデルの力」と自負した。東京大先端科学技術研究センターの名誉教授で分子生物学者の児玉龍彦さん(67)は、首相の自己評価を否定し、対策は「失敗だった」と……[https://mainichi.jp/articles/20200630/dde/012/040/017000c?fbclid=IwAR0bxAjhYeL4V0yv8Y8T2R-JHfa5\\_n-WPCKWr4bNOzmPe0G4hKVeF5TIGF0](https://mainichi.jp/articles/20200630/dde/012/040/017000c?fbclid=IwAR0bxAjhYeL4V0yv8Y8T2R-JHfa5_n-WPCKWr4bNOzmPe0G4hKVeF5TIGF0)

6/29 ワクチンが年内にも、と報道されていますが、安全かどうかよく注視しなければならないようです。児玉教授のお話は必聴です。43分

**ワクチン神話を疑え! 無症状者も診断・隔離・治療を** (デモクラシータイムス) 6月24日

シリーズ「新型コロナと闘う その先の世界へ」 sars で17年ワクチンができないわけ。児玉龍彦×金子勝  
<https://www.youtube.com/watch?v=y6W83Y85zJs&t=29s>

6/24 堂々とトランプ批判をしている米国の歌手テイラー・スウィフトさん。新曲 The Man のミュージック・ビデオは一見の価値あり。1980年代、女達の映画祭で上映された同じコンセプトの映画「おんなならやってみな!!」も痛快だった。

**テイラー・スウィフト「The Man」のMVで男性に変身。ザ・ロックがその声を担当** (UDISCOVERMUSIC.JP)  
2月28日、2020年

テイラー・スウィフトが昨年8月に発売した最新アルバム『Lover』に収録された「The Man」のミュージック・ビデオを公開した。「The Man」は、“もし自分が男だったら”という視点で書かれている曲で、男性優位の社会へのテイラー流のメッセージが込められている。 <https://www.udiscovermusic.jp/news/taylor-swift-man-video-2>

6/24 NHKは何を間違ったのか。誤りを削除するだけではすまない問題というすどい指摘。

**NHK 動画に厳しく抗議 偏った黒人像を作った「400年制度化された差別」** (毎日新聞) 6月24日

米国の抗議デモをめぐり、NHKのニュース番組「これでわかった！世界のいま」が発信したアニメ動画や番組内容が、黒人に対するゆがんだ固定観念（ステレオタイプ）を助長すると批判が集まった。かつては顔を黒く塗った芸能人が差別的だと批判されたこともある。日本人が失敗を繰り返さないため、知っておくべきことは何なのか。NHKに対して今回の問題の経緯や再発防止策を明らかにするよう要望書を送った米国研究者3人への毎日新聞のインタビュー記事の初回 黒人の歴史を専門とする坂下史子・立命館大学教授…… <https://mainichi.jp/articles/20200623/k00/00m/030/330000c>

6/22 オンライン署名もよろしく！ <http://chnng.it/7wjw6cyX>

【2分でわかる】女性差別撤廃条約「選択議定書」ってなに？（女性差別撤廃条約実現アクション）6月20日 <https://www.youtube.com/watch?v=E0s59GjnnzQ&feature=share&fbclid=IwAR0W59Xdq7aB4OKlf9jmma9kTi-G0sAF6la4XLDaKM3scWd580392-afdPs>



6/17 なぜ「黒人の命は大切」か知るため、今見るべき 37 枚の写真 (BUZZFEED.COM) 6月14日

ここで紹介する数々の写真は、アメリカにおける人種差別撤廃のための長い激動の闘いを捉えている。1917年の「サイレント・プロテスト（沈黙の抗議）」から、最近のジョージ・フロイド氏の死亡事件を受けた「Black Lives Matter」デモまで、100年を知るための37枚だ。 [https://www.buzzfeed.com/jp/gabrielsanchez/100-years-of-racial-justice-protest-in-america-1?fbclid=IwAR2\\_jiCZsuShvynScq9PRotI-V4SPL0X6rJhoQff1YMyizhdtClVryFcCkIbuzzfeed.com](https://www.buzzfeed.com/jp/gabrielsanchez/100-years-of-racial-justice-protest-in-america-1?fbclid=IwAR2_jiCZsuShvynScq9PRotI-V4SPL0X6rJhoQff1YMyizhdtClVryFcCkIbuzzfeed.com)

6/17 イージスアショアも検察庁法改定案も撤回だ。安倍内閣で何かが起きている。土壇場にきたぞ。(Ken Takada FB) 6月17日

6/12 そういえばニュージーランドは世界で最初に女性の参政権を実現させた国。こんなに素晴らしい女性首相がいて不思議じゃない。

**「私は1人目ではなく、3人目の女性首相です」**。(Brut Japan) 6月5日

コロナ危機では国民の目線に立った政府広報と対策が功を奏し、全世界から大絶賛されたニュージーランドのジャシンダ・アーダーン首相。国民による支持率が59.5パーセントに達し、NZ国民が最も誇りに思う若き首相の半生を Brut. がまとめた。 <https://www.facebook.com.brutjapan/>

6/10 カジノ誘致の文書「真っ黒」でも小池都知事が説く「情報公開は1丁目1番地」(東京新聞) 6月12日

「重要政策の意思決定を『いつ誰が何を、どこでどのように決めたのか』を明確にする。情報公開を通じ、都政への信頼回復につなげていきたい」……小池百合子氏の圧勝で終わった2016年7月31日の都知事選から2日後の都庁5階大会議場。初登庁した小池氏は、居並ぶ職員600人を前に、こう力強く訓示した。小池氏は選挙戦で第一の公約に「都政の透明化」を掲げた。直近2代の知事が不祥事で辞職したことを踏まえ、積極的な情報公開によって都民の失った信頼を取り戻そうとした。しかし…… [https://www.tokyo-np.co.jp/article/34979?fbclid=IwAR2qTj\\_7rxhrfuJFkhRm67Cg9BnqeAOhyBwDAe7nCfbhCCGso2Gl0bpszsg](https://www.tokyo-np.co.jp/article/34979?fbclid=IwAR2qTj_7rxhrfuJFkhRm67Cg9BnqeAOhyBwDAe7nCfbhCCGso2Gl0bpszsg)

6/10 どうしてデモをしているの？『セサミストリート』でエルモの父親がこうわかりやすく説明【Black Lives Matter】(FRONTROW) 6月8日

人気番組『セサミストリート』に登場するエルモが、父親であるルーイに人々がデモ活動をしている理由を質問。ルーイはその理由や背景にある人種差別をエルモに分かりやすく説明した。(フロントロウ編集部) [https://front-row.jp/\\_ct/17368258?fbclid=IwAR2cYzHGSAyzMD5-90jfyZ4AVffZibpF07hJiehG8Kfv163YZwTkZe945Vw](https://front-row.jp/_ct/17368258?fbclid=IwAR2cYzHGSAyzMD5-90jfyZ4AVffZibpF07hJiehG8Kfv163YZwTkZe945Vw)

6/9 伊藤詩織氏が漫画家らを提訴 (朝日新聞) 6月8日

3年前に実名を出して記者会見した後、ツイッターに事実と異なる投稿をされて名誉を傷つけられたとして、自らの性被害を告発したジャーナリストの伊藤詩織氏(31)が8日、投稿した3人に計770万

円の損害賠償 …[https://www.asahi.com/articles/ASN684J9QN68UTIL006.html?iref=com\\_rnavi\\_srank&fbclid=IwAR2bb-EOhLkDPyRY\\_tVA7UHu01LITfO83v8jckYGY1yXmjxa5Ddb29ahwgg](https://www.asahi.com/articles/ASN684J9QN68UTIL006.html?iref=com_rnavi_srank&fbclid=IwAR2bb-EOhLkDPyRY_tVA7UHu01LITfO83v8jckYGY1yXmjxa5Ddb29ahwgg)

6/9 #沖縄県議選 2020 コロナ禍のもと厳しいたたかいでしたがオール沖縄デニー県政与党が過半数獲得… (高崎大史FB) 6月8日

6/8 シムト「平和のウリチブ」所長の訃報声明 (日本軍「慰安婦」問題解決全国行動) 6月7日

まず初めに、慎んで故人のご冥福をお祈りいたします。正義記憶連帯を代表して訃報声明を發表します。日本軍「慰安婦」サバイバーのシムト(シェルター)である「平和のウリチブ(我が家)」の孫英美(ソン・ヨンミ)所長が6月6日昼、坡州(パジュ)の自宅で永眠されました。故人が突然いなくなってしまう、悲痛この上ない……[http://www.restoringhonor1000.info/2020/06/blog-post\\_7.html?fbclid=IwAR1qClFhR\\_7sMGXcyht7DSOkpwGjkQG8iXmnw9Vn87ag3r-u1SvK4IHQXrg](http://www.restoringhonor1000.info/2020/06/blog-post_7.html?fbclid=IwAR1qClFhR_7sMGXcyht7DSOkpwGjkQG8iXmnw9Vn87ag3r-u1SvK4IHQXrg)



6/8 大坂なおみさん、「スポーツに政治を持ち込むな」ツイートに痛快な反論『これは人権の問題です』 (Huffpost) 6月5日

黒人男性のジョージ・フロイドさんが死亡した事件を受け、テニス選手の大坂なおみさんがTwitterなどで人種差別に抗議する発信を続けている。芸能人やアスリートの政治的な発言には批判が起きることもあるが、大坂さんは「アスリートは政治に関与してはいけないと言われることが嫌いです。これは人権の問題です」とツイートし、反響を呼んでいる…… [https://www.huffingtonpost.jp/entry/naomi-osaka-blm\\_jp\\_5ed9d2fdc5b6ab1bddd7d3ac?ncid=fbclkinkjphpmg00000001&fbclid=IwAR1RvD0IJfI9-ZLJslE0Z5OFM5HjsHyUA\\_wbF4XVI0mXzSzUed3JDffIAlo](https://www.huffingtonpost.jp/entry/naomi-osaka-blm_jp_5ed9d2fdc5b6ab1bddd7d3ac?ncid=fbclkinkjphpmg00000001&fbclid=IwAR1RvD0IJfI9-ZLJslE0Z5OFM5HjsHyUA_wbF4XVI0mXzSzUed3JDffIAlo)

6/6 敦賀原発、地層の調査 80カ所書き換え 不自然な削除も (朝日新聞)

日本原子力発電は4日、敦賀原発2号機(福井県)の新規制基準に基づく審査で提出した地層の調査資料の記述を80カ所で書き換えていた、と原子力規制委員会の会合で報告した。この資料を作る過程で記述の不自然な… [https://www.asahi.com/articles/ASN647WFMN64ULBJ00D.html?fbclid=IwAR2lrXs2IF1BACIHWKJvVNI Ly1BqSIjGmuD6wOVbBR\\_s7HtIJ7uspouFMks](https://www.asahi.com/articles/ASN647WFMN64ULBJ00D.html?fbclid=IwAR2lrXs2IF1BACIHWKJvVNI Ly1BqSIjGmuD6wOVbBR_s7HtIJ7uspouFMks)

6/6 『三日月知事からの支援とメッセージ』(鄭想根FB) 6月4日

6月2日、火曜日に滋賀県国際課からウリハッキョに心強い物資とメッセージが届きました。滋賀県と協力している企業からの食糧と三日月知事からのメッセージです。コロナ禍に負けずに学校生活が送れるよう、滋賀県でも応援していくと書かれてありました。またハングルで「ハムケ ヒムネツシダ!」……

6/6 【横田滋さんの訃報を受けて】(蓮池透FB) 6月5日

いつか、この日が来るのは分かっていたし、怖かった。滋さんは、公には政治家に対しても、右派的思想家に対しても決して異論を唱えることのないジェントルな人だった。しかし、プライベートではお酒が好きで、日ごとにその量は増えていった。その時に発する言葉は耳を疑うような内容だった。ある人を大きな声で……



『一票で変える女たちの会』かわらばん

★印刷版をご希望の方は左記FAX、メール、ホームページの問合せ欄からご連絡ください。

★投稿大歓迎!

コロナ禍の中の暮らし、本や映画の紹介、地域での活動報告、選挙や地域の政治の動き、情報、ご意見、なんでもお寄せください。(一本につき四〇〇字〜一六〇〇字)

宛先: 1pyodekaeru@gmail.com

郵便: 〒162-0823

東京都新宿区神楽河岸1-1

東京ボランティア・市民活動センター

メールボックスNo. 45

FAX: 03-5684-1412

mail: 1pyodekaeru@gmail.com

HP: <https://1pyo-de-kaeru.com>

★カンパのお願い

私たちの活動に賛同する皆さん、ぜひカンパを!

郵便振替口座:

記号番号 00110-6-420003

口座名称 一票で変える女たちの会

イッピョウデカエルオンナタチノカイ

銀行等から振り込む場合:

店名(店番) 〇一九(ゼロイチキョウ)

店 (019)

預金種目 当座

口座番号 0420003

郵送しない

